

平成31年度忌要員採用試験願書の記入指導の御報告

5月10日（木）、16日（水）の午後1時～3時まで、宮崎大学教育学部において「平成31年度忌要員採用試験願書の記入指導」が行われました。

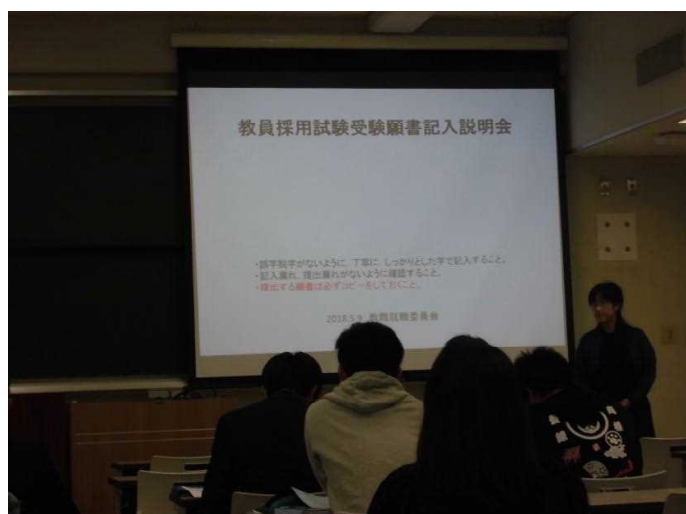
これに先立ち、9日（水）午前9時30分から、学部教職就職委員会の柏葉委員長から、宮崎県の教員採用試験の概要について説明と、木犀会会員OBから願書記入の心構え等の指導があり、2ヶ月後に試験を控えた学生は、真剣に聞き入っていました。

平成30年度の現役の採用実績は、**県下公立小・中・高・支援学校に26名**（小17、中4、高2、支援学校4）が採用され、**県内私立学校に2名**、**宮崎県外に42名**が採用されました。採用枠が広がったというものなく、素晴らしい成績でした。平成31年度の採用予定数は、小学校223名、小学校英語5名、中学校75名、高等学校37名、特別支援学校22名等となっており、さらに門戸が広がります。

木犀会では、「宮崎県の教員は宮崎県で育てる」ために、わずかながらでも寄与できているという自負を持ち就職支援を続けています。

9日からの指導の様子について、写真を中心に御報告いたします。

【9日の宮崎県希望者への事前指導】



（大学院進学後の特例の説明）



（木犀会会員の心構えの指導）

【10日、16日の個別の記入指導】



（就職担当委員長の説明）





(木犀会会員の指導の様子)

[注]

「願書記入に際して」の指導内容を資料として貼付しています。